

■会員 Now

日本ムーグ株式会社と風力発電

ー風力発電ビジネスを強化ー

日本ムーグ株式会社 発電ビジネスデベロップメント・マネージャー 遠田 敏弥

TEL : 045-680-2500 tenta@moog.com

はじめに

Moog Inc. (ムーグ) は、アメリカのニューヨーク州に本社を置き、主に、モーションコントロール分野でシステム設計・製造・構築を行う世界的企業です。

日本ムーグは、その Moog Inc. の日本法人です。

現在、日本ムーグでは、Moog Inc. が今年買収を完了した LTi REEnergy 社と Insensys 社両社の技術を、既存ラインアップである電動ピッチ制御システム、油圧ピッチ制御システム、スリップリング、アクチュエータに加えることで、風力発電事業の強化を図ります。

次世代ピッチ制御システムの開発

ムーグは、まず風力発電機用の電動ピッチ制御に使用するサーボコントローラとドライブの設計・製造を手掛ける LTi REEnergy 社 (ドイツ、ウンナ市) を買収することで、風力発電関連の事業規模を大幅に拡大しました。

その後、風力発電機用の独立ピッチ制御とローターモニタリングに使う計測システムの主

要サプライヤーである Insensys 社 (英国、サウサンプトン市) を買収し、風力発電機の荷重計測に利用できる独自の光ファイバーセンサー技術を獲得しました。

LTi REEnergy 社は、業界のトップ企業として世界各地で 10,000 台以上の風車にピッチ制御装置を、Insensys 社は世界各地に 1,000 台以上のシステムと 20,000 個以上のセンサーを納めております。

おわりに

現在、Insensys 社のブレードセンシング技術は、風車の設計や建設コストの削減に大きく貢献しております。

今後は、今回新しく獲得した技術とムーグ独自のモーションコントロール技術を生かし、発電コストの削減を軸として、次世代ピッチ制御システム開発に向かって前進いたします。

モーションコントロール分野における経験を生かし、風車の設計・製造時や導入後に直面する課題を解決に導く、それがムーグの向かっている方向です。

ローターモニタリングシステムの標準的な構成

